

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	4-3-1		事業名	サイクリングロードモザイクアート事業
担当	厚別区市民部厚別南まちづくりセンター 安田 Tel 891-1666			
全体計画				
事業内容	厚別区内を走るサイクリングロード内にあるトンネル(9箇所)には、落書きが多く書かれ、美観を損ねており、防犯上も好ましい状態とはいえない。落書きを消しても、その上から落書きされ、まさに「いたちごっこ」の状態だった。 そこで、トンネル内の落書きを防ぐため、タイル等によるモザイクアートで壁面を飾り、地域の景観を保ちつつ、犯罪を誘発させない環境をつくることとした。 壁画作成にあたっては、北星学園大学の学生や付近の小学生とPTA、地域住民が参加し、ウォーキングでイメージを高め、ワークショップで意見・アイデアを出し合い、壁画のデザインを決定する。そして全員参加により壁画を完成させていく。		＜年度別の事業内容＞	
			各年度1面ずつ壁画を完成させていく。 21年度以降の対象トンネルは未定。	
事業内容・量・場所	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	しらかばトンネル(厚別区大谷地2丁目)北壁58mにモザイクアートを作成。 市費決算 735,143円		しらかばトンネル(厚別区大谷地2丁目)南壁58mにモザイクアートを作成。 市費決算 715,050円	
規模・件数等	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	陽だまりロード(サイクリングロード)の上野幌トンネル内にタイルアートを作成。タイルには、上野幌小学校の児童が描いた絵を焼き付けた。 市費決算 974,510円		陽だまりロード(サイクリングロード)の旭町トンネル内にタイルアートを作成。タイルには、共栄小学校の児童が描いた絵を焼き付けた。 市費決算 967,853円	

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-3-1			事業名	サイクリングロードモザイクアート事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)	
[サイクリングロードのトンネル内]アート壁面(累計)	1面	2面	3面	4面	5面	5面	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加            デザイン作成に向けて、地域住民、大谷地東小学生、北星学園大学生らが参加。            実際の壁画作成にあたっては、地域住民等が参加。            大谷地東小学校は、壁画作成を総合学習の一環として取り上げる。(19～20年度)            上野幌小学校は全児童がタイル絵作成に参加。(21年度)            共栄小学校は5年生6年生がタイル絵作成に参加。(22年度)</p> <p>■企業等との連携・協働            [資金協力] 北星学園大学から19～20年度にそれぞれ材料費等実費200万円の資金協力。            [人材協力] 地元在住の芸術家 原田ミドー氏がアートディレクターとして参加した。(19～20年度)            [情報協力] 該当なし            [その他の協力] 該当なし</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり            事前に、地域のまちづくり会議で実施を決議し、地元への周知を行うとともに、小学校での子どもたちへの参加を依頼する。</p>							
評 価 ( 成 果 )			課 題				
トンネル内にアート壁画(モザイクアート、タイル絵など)を作成することにより、落書き防止を行い、防犯効果をあげるとともに、景観を保持する。							
今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向							
第2次新まちづくり計画の検証を踏まえながら、さらなる地域課題について学校関係者や地域住民と広く意見交換を行い、事業の実施について検討を進めていく。							

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-3-1			事業名	サイクリングロードモザイクアート事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000				
予算	事業費	700	1,000	1,000	1,000	3,700				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	700	1,000	1,000	1,000	3,700				
実績	事業費	735	715	975	968	3,393				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	735	715	975	968	3,393				
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)				84.8%				
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度・20年度] 北星学園大学から資金援助があり、市費の支出を抑えることができたため。										
[21年度]										
[22年度]										